

# 岐阜県 2009 10 中小企業情報

VOL.600

発行：2009年10月25日



第49回岐阜ファッションフェア (GFF)

## 目次

中央会の動き	2
組合等の動き	2~3
東濃支所だより／青年中央会通信	4
会員組合紹介／組合Q & A	5
9月の景況調査	6~7
先進組合事例	8
専門家's eye	9
事務局だより	10~11
県信用保証協会からのお知らせ	12

[発行所]

岐阜県中小企業団体中央会

岐阜市数田南5丁目14番53号 岐阜県民ふれあい会館 8階  
TEL 058-277-1100(代) FAX 058-273-3930  
URL <http://www.chuokai-gifu.or.jp>

## 中央会の動き

### パソコン研修を開催しました！

中央会は、県下3会場で「パソコン研修」を開催し、組合役職員など約180人が参加した。

今年度は3つの講座を開催し、「ビジネス現場で役立つコツ」をテーマに、日常wordやExcelを使用している方を対象に中級レベルへのレベルアップを目指して行われた。受講生からは、「毎年すぐ実務に活かせ、業務のスピードアップに繋がっている」との意見が寄せられた。

### 「職場環境改善セミナー」を開催

中央会では「職場環境改善セミナー」を9月28日に県民ふれあい会館で開催した。

セミナーには、岐阜県子育て支援企業として県内第一号登録企業となった(株)東伸の藤吉繁子代表取締役社長を講師に招き、「ワーク・ライフ・バランスへの取り組みが企業価値を高める」をテーマに、ワーク・ライフ・バランスの必要性や職場での取り組みについて具体例を交えて講演した。藤吉社長は「家庭があって個人があるのであり、また職場環境の充実が仕事にやる気を出させる」と語った。

また、岡本真仁社会保険労務士からは「伸びる企業の労務対策」と題し、労働時間制度の基本原則や助成金等について説明がなされた。

### 「環境対策支援セミナー」を開催

中央会では、9月14日に県民ふれあい会館で「環境対策支援セミナー」を開催し、約30名が参加した。

セミナーには、中部経産局エネルギー対策課長の井上裕章氏を講師に招き、「国内クレジット制度の概要と支援策について」をテーマに、国内クレジット制度の意義や申請受付の流れ、各種支援施策などについて説明された。

その後、全国中央会が行っている「CO2削減・省エネ無料診断等」について、同中央会政策推進部の大谷武士氏より、CO2排出量削減診断から事業計画等の作成支援まで支援内容の解説がなされた。



## 組合等の動き

### 木のすまい・板倉の家協同組合 (栗田清理事長)

#### 「板倉の家 木魂」の 展示・説明会を開催

木のすまい・板倉の家協同組合は、9月6日から13日まで羽島市の珈琲・紅茶専門店「まほろばのほし」ギャラリー・FUKUROUで、「板倉の家 木魂」の展示・説明会を開催した。

この展示・説明会では、「家族を育てる」をコンセプトに、組合が今までに建築してきた実際のデータや使用した材料、構造の実物などを展示し、来場者に特徴を説明することでその魅力を紹介した。

杉の香り漂う会場内では、国産無垢の杉材に触れる体験ができ、また、来場者には杉の端材を使って作った割り箸をプレゼントし、杉材の特性と活用を説明されていた。栗田理事長は、「我々は都市型住環境に配慮し、災害から家族を守る、国交省基準で構成された住まいを提案している。懐かしく、新しい、木のすまいを体感してもらいたい」と話していた。



### 協業組合高登建設 (安達康重理事長)

#### 県林政部優良工事 施工者表彰を受賞！

協業組合高登建設は「平成21年度林政部優良工事施工者」に選出され、9月18日に県庁内で表彰式が行われた。

同表彰は、県が発注する工事のうち優良工事を表彰することにより、工事施工者の施工意欲を高め、技術の向上と安全意識の促進を図ることを目的とするもので、当該組合は飛騨市内の山地荒廃を未然に防ぐための工事における工期の短縮、安全対策が評価された。

安達理事長は「今後もこの賞を励みに、誠実で安心、安全な施工を心掛けていきたい」と抱負を述べた。



## 協同組合エスウッド (角田惇理事長)

農商工等連携事業計画が認定される

協同組合エスウッド、(有)田宮製畳(神戸町)ほか1社と農業者が連携して行う「未利用短イグサを活用した石けん等の製造・販売事業」が、昨年施行された「中小企業者と農林漁業者との連携による事業活動の促進に関する法律(農商工等連携促進法)」に基づく農商工等連携事業計画の認定を受けた。

認定書交付式は9月18日に名古屋市のキャスルプラザで行われ、中部経済産業局の宮川正局長から認定書が手渡された。これにより補助金や低融資などといった支援策を受けることができる。今後、組合ではボードの製造技術等を活かして、化粧箱用のイグサボード製造などに協力していくとしている。



## 川崎岐阜協同組合 (福西紀雄理事長)

中日本航空専門学校と協定を結ぶ

川崎岐阜協同組合は、中日本航空専門学校と産学連携の協定を結び、9月28日に中日本航空専門学校で締結式を行った。

同校からは過去20年間、学生74人が組合加盟の企業に就職しており、産学連携をすることでよりよい人材を輩出しようと締結をした。学校側は新入社員教育の実施や企業の要望を取り入れたカリキュラム作り、組合側はインターンシップの受け入れなどを行っていく。

福西理事長は「今後のものづくりに携わる人材が大きく成長・活躍し、地元産業の発展に大いに貢献してくれることを期待している」と語った。



## (社)岐阜ファッション産業連合会 (野口千寿雄理事長)

岐阜ファッションフェアを開催

社団法人岐阜ファッション産業連合会は、10月6・7日に岐阜市橋本町の「じゅうろくプラザ」で「第49回岐阜ファッションフェア(GFF)」を開催した。

今年のテーマは『Grow up(グロ アップ)』。会員メーカー約70社が地場産業である岐阜アパレルの魅力を生かした秋冬の新品や全国の公設試験研究機関で開発された新製品が展示された。また、メーカーは今後の商品作りに生かそうと、公募で選ばれた一般参加者がコーディネートした商品などの来場者による人気投票を行った。

野口理事長は開幕にあたり、「業界を取り巻く環境は厳しいが、新しく生まれ変わる岐阜駅周辺のように、岐阜のアパレル業界もますます活性化していくことを願っている」と語った。



## 岐阜県商工労働部 商工政策課より

### 新型インフルエンザに備えるための事業継続計画策定セミナーのご案内

岐阜県は、新型インフルエンザ流行時の企業の事業存続のため、一刻も早い事業継続計画(BCP)の策定を求めています。そこで、県内事業者の方を対象に、「BCPとは何か、なぜ必要なのか、どのようにして策定するのか」等について、具体的な対応事例を交えた実践的なセミナーを開催します。

県内3会場で開催され、受講は無料です。新型インフルエンザに備えるためにも、是非ご参加ください。

#### 【内容・講師】

1. 新型インフルエンザの現状と岐阜県の対応  
岐阜県インフルエンザ対策本部 職員
2. 新型インフルエンザ対応の事業継続計画策定の進め方  
(株)損保ジャパン リスクマネジメント BCM事業本部

#### 【日時・会場】

- 中濃会場:11月2日(月) 可茂総合庁舎5F 大会議室
  - 飛騨会場:11月4日(水) 飛騨総合庁舎分館3F 大会議室
  - 岐阜会場:11月5日(木) 県民ふれあい会館3F 302大会議室
- いずれの会場とも、14:30~16:30まで。

詳しくは、岐阜県のホームページをご覧ください。  
<http://www.pref.gifu.lg.jp/contents/news/s113/s11351/z00000078/index.html>

### インターネットを活用した販路拡大セミナーのご案内

岐阜県と楽天(株)が主催し、インターネットを活用した販路拡大セミナーを開催します。

セミナーは、日本最大級のショッピングモール「楽天市場」を運営する楽天(株)より、「ネットショッピングの現状と楽天市場への出店について」と題して、具体的な数字を示しながら開催されます。またセミナー終了後には個別相談も実施されます。

受講は無料で、県内5会場で開催されます。この機会に是非ご参加ください。

#### 【日時・会場】

- 岐阜会場:11月11日(水) 県民文化ホール未来会館5F 大会議室
- 中濃会場:11月12日(木) 美濃加茂市文化会館3F 展示室1
- 東濃会場:11月16日(月) セラミックパークMINO1F イベントホール
- 西濃会場:11月17日(火) ソフトピアジャパンセンター10F 中会議室1
- 飛騨会場:11月18日(水) 飛騨・世界生活文化センター2F 会議室2

いずれの会場とも、14:00~16:30まで。

詳しくは、岐阜県のホームページをご覧ください。  
<http://www.pref.gifu.lg.jp/portal/GPR8/attach/atc4781.pdf>

■お問い合わせ先及び申込先 岐阜県商工労働部 商工政策課 政策企画担当 大塚  
TEL058-272-8350 FAX058-271-6873



# 東濃支所だより



## 美濃焼産地 窯場めぐりが開催されました!!

美濃焼産地である市之倉（小木曾教彦理事長）、笠原（水野雅樹理事長）、下石（林立也理事長）、駄知（加藤源一郎理事長）の4つの陶磁器工業協同組合が美濃焼窯場めぐり実行委員会を結成し、10月3・4日に「美濃焼窯場めぐり」を開催した。

今年も4会場を同時開催したため、来場者に各会場を回遊してもらえるよう、無料シャトルバスが運行された。

多治見市市之倉町の「陶の里フェスティバルin市之倉2009」では、市之倉さかづき美術館や地元の窯元など22か所の窯元やギャラリーを巡る「窯元ウォッチング」や「蔵出し市」などが行われ、窯元ならではの値段で販売する商品を買求める人で賑わった。

多治見市笠原町の「かさばら窯ぐれ祭り」では、笠原中央公民館前広場を中心に行われ、「タイルと茶わんのまち笠原町」をアピールするため、同市のマスコットキャラクター「うながっぱ」のタイルアートやタイルアート教室が人気で、その他「いいもん・うまいもんどっさり市」で茶わんの販売等が行われ、カラフルな色のタイルで遊ぶ家族連れなどで賑わった。

土岐市下石町の「下石どえらあええ陶器祭り」では、ご当地キャラクターの「とっくりとっくん」を探し歩くテーリングや45か所の窯元がテントを並べ「窯元もろ板陶器市」や「窯元めぐり」を行い、掘り出し物を求めて多くの人で賑わった。

土岐市駄知町の「駄知どんぶりまつり」では、セラテクノ土岐を中心に、窯元25社が「陶器大テント市」や「窯元蔵出しめぐり」を行い、窯元とのふれあいを楽しむ人などで賑わった。

この2日間を通し、来場者の皆さんと広く触れ合い、また美濃焼を存分に体感していただくことができ、地域のイベントとして「美濃焼産地 窯場めぐり」が定着してきた。

この地域では、「美濃焼窯場めぐり」に限らず、多彩な陶器イベントが行われています。イベント情報は本紙で随時お知らせしていきますので、一度足を運んでみてはいかがでしょうか。



## 青年中央会通信 青中メンバー活用のススメ ~「ビジネス出会い系」開催~

9月9日（水）にふれあい会館14階の展望レセプションルームで『ビジネス出会い系～青中メンバー活用のススメ～』（担当：交流創出事業委員会（田中稔委員長））を開催しました。

青年中央会には、同じ業種の組合青年部だけでなく、様々な業種の組合青年部が会員となっています。そこで、お互いをよく知った上で、いろんな業種の組合青年部同士もしくはその会員企業同士が連携して“儲かる事業”ができないか、というのが開催のきっかけです。

今回は、仕事上や日常生活上での取引や頼みごと等において、「どうせ買うなら、どうせ頼むなら、できる限り青年中央会の会員組合青年部のメンバーを活用しよう」というところからスタートしました。

組合青年部の会員企業から13社が参加し、「こんな時は自社（私）にご用命を」と、自社の事業内容や自己PRを行い、参加者同士の交流・相互理解を深めました。

これをきっかけに、いずれは組合青年部同士、もしくは組合青年部の会員同士が連携し合い、“儲かるビジネス”を生み出すことができればと考えています。



## 中央会の会員組合を紹介します！



本会は、多種多様な業種・業態の組合等が会員となっており、これが本会の特徴でもあります。各組合がその特徴を活かし日々活動を続けていますので、皆様の仲間を紹介します。

### 市之倉陶磁器工業協同組合

■理事長: 小木曾教彦 ■住所: 多治見市市之倉町2丁目180番地  
 ■組合員数: 38人 ■TEL: 0572-24-3719 FAX: 0572-24-2181  
 ■設立年月日: 昭和22年5月5日 ■URL: <http://www.tohnosato.or.jp/>

当組合では今年度、(財)岐阜県研究開発財団の「地域資源発掘活用プロジェクト事業助成金」研究会事業に採択され、『市之倉焼エコプロダクツの創出～私のエコ一品がつくる市之倉ECOブランドの創出と発信～』に取り組む。

同事業は、一部の組合員により数年前から既存リサイクル陶土により伝統的和食器のエコ製品開発を進めてきたが、環境に配慮したモノづくりは中小企業や小規模企業にあっても必須の課題になりつつあるため、市之倉は日本一のさかづき産地として地球環境に配慮した街づくりを目指していく。

### 協同組合陶の里いちのくら

■理事長: 加藤裕英 ■住所: 多治見市市之倉町6丁目30番地の1  
 ■組合員数: 9人 ■TEL: 0572-24-5911 FAX: 0572-24-6766  
 ■設立年月日: 平成元年8月6日 ■URL: <http://www.chuokai-gifu.or.jp/sakazuki/>



当組合は「市之倉さかづき美術館」の運営等を行っている。多治見には酒徳利の高田、酒盃の市之倉、蔵元・三千盛がある笠原とお酒に縁のある地区が3つあり、これらを組み合わせた「美濃陶酔」が販売されている。これを企画開発しているのは3地区の代表が集まる「市高笠プロジェクト」で、さかづき美術館として組合も参画している。

同プロジェクトでは今年度、助成事業を利用して新しい価格帯の商品開発に取り組む。幸兵衛窯とさかづき美術館など関連施設がミシェランの2つ星に選ばれたこともあり、観光促進サービスについても研究を進めるとのこと。美術館を通じて町づくりに貢献をしたいと考えている。

組  
合



## 賛助会員の資格について(2)



賛助会員の組合事業利用は、員内利用扱いとなるのか？



賛助会員は組合員ではないので、定款に定める組合事業を利用する場合は、員外利用に該当することになる。

組合が賛助会員に対して行う利便の供給等の事業活動は、例えば、①組合が作成又は発行する資料等情報の提供、②組合又は組合員との情報交換のための懇談会等の開催、③賛助会員に対する指導・教育、④その他賛助会員制の設置目的を達成するために必要な事業等が考えられるが、これらの事業活動は、あくまで賛助会員制の主旨を逸脱しない範囲で行うことができるものである。

また、組合が賛助会員に対して行うこのような事業活動は、直接の利用者が賛助会員であっても、その利用の様態が組合員の利用と競合する（組合員の利用に支障を与える）ものではなく、むしろ組合員への奉仕という組合本来の目的の達成のために必要な事業を行うのであるから、この場合の賛助会員の利用は、員外利用には該当しないとされている。

そして、定款参考例では、賛助会員について必要な事項を規約で定めることとしているので、賛助会員制を導入する場合は、規約を設け、制度の内容を明確にしておくことが必要である。

# 景況レポート

平成21年  
9月末  
調査  
(前年同月比)

中小企業団体情報  
連絡員85名(うち  
82名分の集計)の  
情報連絡票から

## 〔I〕9月の特色

◆景況感DI値  
マイナス80台から70台へ

## 〔II〕9月の概況

当月の景気動向を前年同月比景況感DI値で見ると、好転0、悪化73でDI値はマイナス73となり、前月のマイナス80に対し、7ポイントの改善となっている。

再び景況感DI値はマイナス80台からマイナス70台となったが、景況感が好転したと回答した業種は無く、依然、厳しい状況が続いている。

主要な調査項目を見ていくと、売上高DI値はマイナス69で前月比3ポイントの改善、販売価格DI値はマイナス46で前月比1ポイントの改善、収益状況DI値はマイナス75で前月比7ポイントの改善、資金繰りDI値はマイナス53で前月比5ポイントの悪化となり、資金繰りを除く主要調査項目において改善となった。

業種別に見ると、非製造業の雇用人員を除く全ての調査項目においてDI値マイナス30以下の「悪化」となっている。

コメントからは、依然、受注量の減少、需要の停滞、消費の低迷による厳しい経営環境であるとの報告が多い他、価格競争が更に激化、競争激化による低価格受注、販売単価の低下などの声も多く寄せられた。

また、当月は大型連休(シルバーウィーク)の影響による一時的な売上増加の報告があったが、秋以降の新型インフルエンザの感染拡大による売上減少を懸念する声もあった。

### <主な調査項目での動向>

**売上高の動向**は、前年同月比で増加6、減少75でDI値はマイナス69となり、前月のマイナス72に対し、3ポイントの改善となっている。

売上が増加した業種は、5業種となっており、菓子、各種物産品(観光)、医薬品卸、共同店舗(東濃)、生花販売となっている。

売上減少となった業種は、75業種あり、特に繊維・同製品、窯業・土石、鉄鋼・金属、建設業に減少が多い。

**販売価格の動向**は、前年同月比で上昇2、下降48でDI値はマイナス46となり、前月のマイナス47に対し、1ポイントの改善となっている。

販売価格が上昇した業種は、牛乳・乳製品、水産物商業である。

販売価格が低下した業種は40業種あり、特に一般機械、小売業、建設業に低下が多い。

**収益状況の動向**は、前年同月比で好転3、悪化78でDI値はマイナス75となり、前月のマイナス82に対し、7ポイントの改善となっている。

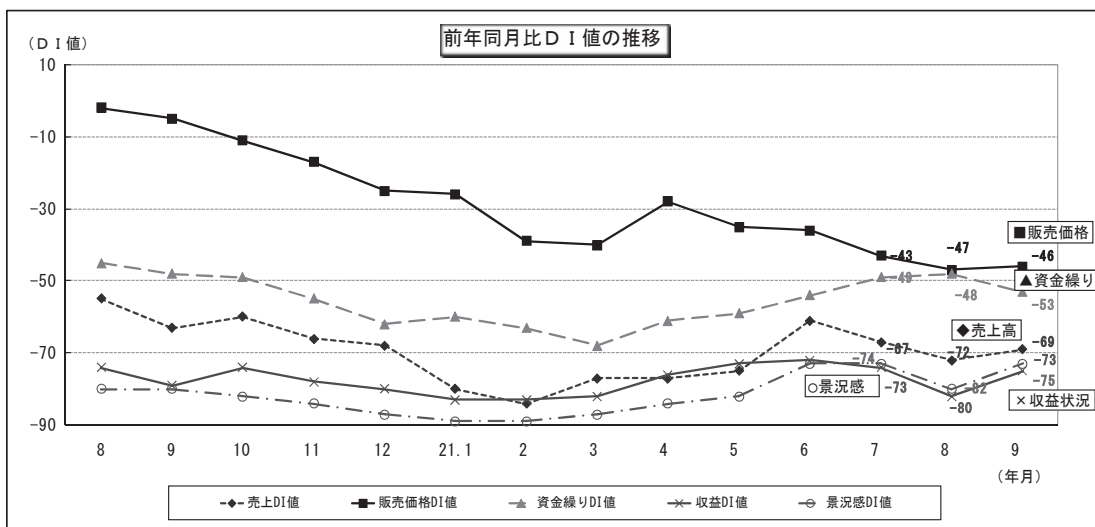
収益状況が好転した業種は、プラスチック、各種物産品(観光)、生花販売である。

収益状況が悪化した業種は64業種あり、特に繊維・同製品、窯業・土石、鉄鋼・金属、一般機械、小売業、商店街、サービス業、建設業に悪化が多い。

**資金繰りの動向**は、前年同月比で好転0、悪化53でDI値はマイナス53となり、前月のマイナス48に対し、5ポイントの悪化となっている。

資金繰りが好転した業種はなく、悪化した業種は44業種あり、特に窯業・土石、商店街、建設業、運輸業に悪化が多い。

## 売上高、販売価格、収益動向、資金繰り、景況動向 DI 値の推移(前年同月比)



◆県内倒産件数◆  
平成21年9月  
16件(12件)  
平成21年8月  
16件(20件)  
( )内は昨年同月  
東京商工リサーチ調査  
負債総額1,000万円以上

# 県内中小企業主要業種の景気動向

(9月末調査)

表の見方

好転  $+30 \leq DI$      
 やや好転  $+10 \leq DI < +30$      
 変わらず  $-10 < DI < +10$      
 やや悪化  $-30 < DI \leq -10$      
 悪化  $DI \leq -30$

○：増加、上昇、好転、拡大  
 △：不変  
 ▲：減少、下降、悪化、縮小

製造業	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
DI値						

非製造業	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
DI値						

区分	業種	調査項目						
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感	
食料品	牛乳・乳製品	△	○	▲	△	△	▲	
	豆腐	△	△	△	△	△	△	
	食肉(国産)	▲	▲	▲	▲	△	▲	
	菓子	○	△	△	△	△	△	
	米	▲	△	△	△	△	△	
繊維・同製品	寒天	△	△	△	△	△	△	
	製麺	△	△	▲	△	△	▲	
	ニット工業	▲	△	▲	△	▲	▲	
	毛織物	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
	合成繊維織物	▲	△	▲	▲	△	▲	
木材・木製品	家具(飛騨地区)	—	—	—	—	—	—	
	東濃ひのき	△	▲	▲	▲	▲	▲	
	製材・素材生産	▲	△	△	△	△	▲	
	銘木	▲	△	▲	△	△	▲	
	製材	▲	△	△	△	△	▲	
紙紙加工品	家庭紙	△	△	△	△	△	△	
	特殊紙	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
	紙加工品	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
印刷	印刷	▲	▲	▲	▲	△	▲	
化学ゴム	プラスチック	▲	▲	○	△	▲	▲	
窯業・土石	陶磁器(工業)	▲	△	▲	▲	△	▲	
	陶磁器(輸出)	▲	△	△	△	△	▲	
	タイル	▲	△	▲	▲	△	▲	
	窯業原料	▲	△	▲	▲	△	▲	
	石灰	▲	△	▲	▲	△	▲	
	生コンクリート	▲	△	▲	▲	▲	▲	
	砂利生産	▲	△	▲	▲	△	▲	
	砕石生産	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
	鉄鋼・金属	鋳物	▲	▲	▲	▲	▲	▲
		刃物等金属製品(輸出)	▲	▲	▲	▲	▲	▲
刃物等金属製品(内需)		▲	△	△	△	△	△	
メッキ		▲	△	▲	△	▲	▲	
一般機械	県金属工業団地	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
	可児工業団地	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
電気機器	電気機械器具	▲	▲	▲	△	▲	△	
輸送用機器	輸送用機器	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
物産品	各種物産品(観光)	○	△	○	△	△	△	
	各種物産品(ギフト)	△	△	▲	▲	▲	▲	

区分	業種	調査項目						
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感	
卸売業	医薬品卸	○	▲	▲	△	△	△	
	電設資材卸	▲	▲	▲	▲	△	▲	
	陶磁器産地卸	▲	△	▲	▲	▲	▲	
	機械・工具販売	△	△	△	△	△	△	
小売業	青果販売	▲	▲	▲	△	△	▲	
	水産物商業	▲	○	▲	▲	△	▲	
	家電機器販売	▲	▲	▲	▲	△	▲	
	メガネ販売	▲	▲	▲	△	△	▲	
	中古自動車販売	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
	石油製品販売	▲	▲	▲	△	△	△	
	共同店舗(東濃)	○	△	△	△	○	▲	
商店街	共同店舗(飛騨)	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
	生花販売	○	△	○	△	△	△	
	岐阜市商店街	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
	大垣市商店街	△	▲	▲	△	△	△	
	多治見市商店街	▲	△	▲	▲	△	▲	
サービス業	恵那市商店街	△	△	△	△	△	△	
	高山市商店街	▲	▲	▲	▲	△	▲	
	自動車車体整備	△	△	▲	△	△	▲	
	自動車タイヤ整備	△	△	▲	▲	△	▲	
	長良川畔旅館	△	▲	▲	△	△	△	
	下呂温泉旅館	▲	△	▲	△	△	▲	
	高山旅館	▲	▲	▲	▲	△	▲	
	クリーニング	▲	△	△	△	△	△	
	広告美術	▲	▲	▲	▲	△	▲	
	情報サービス業	▲	▲	▲	▲	△	▲	
建設業	映像制作業	▲	△	△	△	△	△	
	飲食業	△	△	▲	△	△	△	
	ビルメンテナンス	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
	理容・美容業	▲	△	△	△	△	△	
	建設業	土木(岐阜地区)	▲	△	▲	▲	▲	▲
		土木(飛騨地区)	▲	▲	▲	▲	▲	▲
		土木(東濃地区)	▲	▲	▲	△	△	△
		建築設計	▲	▲	▲	▲	▲	▲
		鉄構造物	▲	▲	▲	▲	▲	▲
		電気工事	▲	▲	▲	△	△	▲
管設備工事		—	—	—	—	—	—	
建設業	建築板金	▲	▲	▲	▲	△	▲	
	木製建具	▲	▲	▲	▲	△	△	
	産直住宅(東白川地区)	▲	△	▲	▲	△	△	
運輸業	軽運送	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
	貨物運送(県域)	▲	▲	▲	▲	▲	▲	

※中小企業団体情報連絡員85名(うち82名分の集計)を対象にまとめたものです。

# 全国の先進組合事例を紹介!!

## 山梨県造園建設業協同組合

民間の知恵とノウハウを活かして不振施設を活性化

### 【背景と目的】

二酸化炭素排出抑制・削減など地球環境への配慮から緑化政策が重要視される中、当組合は組合設立以来、事業を通じて緑化について深い関心と関わりを持ち、行政とも協力体制のもと緑化活動を展開してきた。平成18年に山梨県の緑化推進の拠点施設「山梨県緑化センター」が指定管理者制度の導入を決定したことに伴い、施設の目的とする県民に対する緑化知識・技術の普及と緑化意識の高揚について賛同・合致をみた組合は実施体制を整え公募に応募、厳正なる審査の結果、指定管理者の指名を受け事業をスタートさせた。

### 【事業・活動の内容】

事業の実施にあたって組合内に独立機関（山梨県緑化センター部門）を設け、施設運営管理の通常業務は専門部門が行い、基本方針の決定、新規事案対応、緊急事案対応、内部調整、対外交渉は理事会を中心に組合執行部が行っている。業務の中心は敷地内の植栽、施設及び設備器具の維持保全というハード面の管理であるが、組合では緑化に関する研修・技術の助言・指導といったソフトの面の充実（オリジナルイベントの企画・開催など）に力を入れ、委託元（山梨県）より課されていた施設利用者増というハードルを毎年クリアし、「県の緑の総合窓口」として県民の認知度も高まり、緑化に関する専門機関として信頼を集めている。

### 【成果】

本事業は委託料収入による金銭面でのメリットは極めて低いものの、県の緑化推進の中心役割を果たすステータスシンボルである施設を管理している組織であるという組合の自負、意識の高揚ははかりしれない。また、組合員は組合事業に参画する機会が増えたことで、組合への帰属意識が高まり、青年部を中心に組合内の活性化が図られている。このような内部的な効果に加え、施設管理業務を通じた管理業務能力や緑化に関する啓蒙普及事業の推進能力について外部より高い評価を受け、組合の諸能力について委託元（山梨県）の大きな信認を得るに至っている。委託元より指定管理者として期待された効果として施設利用者の増加が課されていたが、組合の努力の結果、目標値（平成16年度実績5%増）に対し、平成18年度は166.5%、平成19年度では177.0%と目標を大きく上回った。

ポイント	マンネリ化した催事を民間の視点で見直し、新たな集客イベントの開催で施設利用者増を実現。組合知名度アップで組合と組合員のやる気（事業参加意識）と連帯感が向上		
住所	山梨県甲斐市篠原2456-4		
URL	<a href="http://www.zouenkyo.ecnet.jp">http://www.zouenkyo.ecnet.jp</a>		
電話	055-279-1311	FAX	055-279-1312
組合員	36人	設立	昭和61年7月

## 関西電子情報産業協同組合

キャリア設計に配慮した新しい教育型インターンシップ

### 【背景と目的】

当組合では、昭和62年から各学校と連携して共同求人を行ってきたが、業界に対する不安や企業のPR不足もあり、組合員（IT企業）への就職希望の学生数が減少してきた。業務の高度化に伴い優秀な学生の確保が大きな課題となった。そこで、解決策の1つとして、学生にIT企業の魅力や将来性、業務内容を認識してもらうために、平成18年度にINSコーディネーター事業推進委員会を設置して、翌年に組合がインターンシップ用の教育プログラムを作成した。平成20年度から本格的にインターンシップのコーディネート事業を開始した。

### 【事業・活動の内容】

この事業は、学生にIT企業を認知してもらうために、2年間の試行期間を経て平成20年7月から本格的なインターンシップコーディネート事業として実施されている。平成20年7月から9月の3か月間に13校、61人の学生を受け入れている。新しい教育型インターンシップとしていくつかの工夫がなされている。

- ①学生のキャリア設計に配慮して、ITの事業を11の産業にグルーピングして大学や学生にとって活動分野を分かりやすく明示している（交通システム、防犯・セキュリティなど）。
- ②組合が、組合員で実施するインターンシップ内容をカリキュラム化するなど標準化を試みており、組合員間での教育内容のばらつきを極力低減している。使用テキストも組合が制作している。

- ③企業と学生個々が契約をするのではなく組合と大学とが基本契約をする形式をとっている。大学や組合員にとっては、煩雑な事務を省力化できると共に組合が入ることによって安心感がある。
- ④この事業を契機に大学等と信頼を醸成し、求人紹介などの協力関係を構築できる可能性が大きい。

### 【成果】

大学や学生の評判も良く、当業界の信頼感が高まり、求人活動の協力も得やすくなったとのことである。また、組合員企業も、社内の社員にも好影響を与え、また新規採用につながる手ごたえも感じられるとの報告が多い。さらに、経営者も若手採用のポイントや職場環境整備に対する認識が高まっているとのことである。平成21年度は参加組合員が増加する見込みである。事業の魅力を高めるために、組合員、大学、学生を対象に詳細な調査を実施中である。

ポイント	学生のキャリア設計に適した組合員企業をマッチングさせる新しい教育型インターンシップに取り組み、新入社員研修にも連動するプログラムを開発して若年社員の定着率向上を狙う		
住所	大阪府大阪市西区鞆本町1-8-4		
URL	<a href="http://ss5.inet-osaka.or.jp/~keis1/">http://ss5.inet-osaka.or.jp/~keis1/</a>		
電話	06-6447-1978	FAX	06-6447-1987
組合員	81人	設立	昭和58年4月





# 「次世代車…自動車産業におこる大革命」

株式会社共立総合研究所 調査部 主任研究員 河村 宏明

ハイブリッドカーが空前の人気を集め、また、量産の電気自動車が発売となったことも併せると、2009年は次世代車元年と言ってもいい年となった。各メーカーは、「次世代車を制するメーカーが世界を制す」とばかりに次世代車の開発に凌ぎを削っている。次世代車の普及にはまだ時間がかかるため、従来のガソリンエンジン車がすぐに無くなるという訳ではないが、今後ガソリンエンジンの役割は、縮小に向かうことは確実であろう。これは自動車の変化だけにとどまらず、産業としても①内部構造、②生産体制、③素材が以下のように大きく変わることとなり、自動車メーカー、特に下請け企業はその変化への対応が求められることとなる。

## ①内部構造の変化

電気自動車の場合、搭載されているものは電池、モーター、インバーターなどであり、エンジンやトランスミッション、マフラーなどは搭載されていない。つまり、次世代車の普及に伴い、エンジン周りや変速機関連、吸排気関連などの部品を製造しているメーカーの仕事は確実に少なくなるということである。いくら技術力があっても、それを活かした部品が使われなくなることは深刻な問題である。その一方、電気機械メーカーにとっては、市場拡大に伴い得意分野を活かした積極的な参入が期待される。

## ②生産体制の変化

ガソリンエンジン車の場合、生産体制は完成車メーカーを頂点としたピラミッド型であり、日本の得意とする摺り合わせ産業である。しかし、電気自動車の場合、極端に言えば電池やモーターなどのパーツを調達できれば誰でも生産することができる。今後、おそらく電池やモーターなどは標準化されていくだろう。そうすると、完成車メーカーと下請け企業の連携の必要性が少なくなり、生産体制は、ピラミッド・摺り合わせ型からパソコンのような水平・組み立て型に近づく

こととなる。そのため、現在のピラミッド型に組み込まれている下請け企業は厳しい状況に置かれることになる。また、組み立て産業の場合、多くが価格競争に陥るため、コストの問題から新興国への工場移転が進む可能性がある。

## ③素材の変化

次世代車の性能向上のためには、軽量化も大事な要素である。特に電池の重量がかさむ以上、ボディの軽量化を進めていく必要がある。そこで注目され、自動車向けの研究が進められている素材がCFRP（炭素繊維強化プラスチック）である。現在、航空機で使用されているとはいえ、自動車とは生産数などで大きな違いがあり、CFRPは自動車向け素材としてはまだ研究段階である。しかし、この先量産技術が確立され、自動車に使用されることになる可能性は高い。そのため、部品メーカーもCFRPの加工技術などをいち早く習得する必要がある。

このように、次世代車普及に伴い、自動車産業そのものが大きく変わる。そのため、従来のピラミッド型に組み込まれている下請け企業は厳しい環境に置かれることとなる。しかし、それは同時に今まで完成車メーカーに依存せざるを得なかった中小企業が「独立」できるチャンスでもある。一つ一つの企業の力は小さいかもしれないが、中小企業同士が連携し新たな自動車を提案するなど、新しいビジネスチャンスが広がっていくだろう。中小企業が従来の発想を超えて、新しい世界に見合ったビジネスモデルを構築していくことを期待したい。



# 農商工連携人材育成講座を開催します!!

中央会では、農林漁業者と商工業者の連携により相乗効果を発揮し、新たな商品やサービスの開発、提供をする農商工連携の推進のための支援をしています。

そこで、農商工連携を展開する“核”となる人材の育成・確保を目的とした人材育成講座を開催します。受講は無料となっていますので、是非ご参加ください。

**【対象者】 農商工連携に興味のある者、取り組もうとする者、支援する者**

**【定員】 各20名**

**【時間】 13:30～16:30**

**【場所】 県民ふれあい会館**

## 農商工連携人材育成講座 カリキュラム

### 【座学研修】

日時	テーマ（内容等）	講師
10月30日(金)	①県内農業の現状と課題	岐阜県農政部農政課担当者
	②県内林業の現状と課題	岐阜県林政部林政課担当者
11月6日(金)	①県内特産物の特徴と現状(農業①：野菜類)	岐阜県農政部農政園芸課担当者
	②農商工連携の事例紹介② (農商工連携認定：乾燥及び冷凍加工食品の製造販売事業)	八尋産業(株) 代表取締役 大矢 正昭
11月13日(金)	①県内特産物の特徴と現状(農業②：果物類、茶及びシルク)	岐阜県農政部農政園芸課担当者
	②農商工連携の事例紹介③ (農業婦人クラブによる商品開発)	武芸川町特産品開発(企) 代表理事 杉山ミサ子
11月27日(金)	①県内特産物の特徴と現状(農業③：穀類及び花き類)	岐阜県農政部農政園芸課担当者
	②農商工連携の事例紹介④(各務原キムチでの地域活性化)	各務原商工会議所 古田希雄
12月4日(金)	①県内特産物の特徴と現状(農業④：畜産物)	岐阜県農政部畜産課担当者
	②県内特産物の特徴と現状 (農業⑤：水産物及びぎふクリーン農業)	岐阜県農政部水産課担当者 農業技術課担当者
12月11日(金)	①県内林業の特徴と現状(林業①：バイオマス)	岐阜県森林文化アカデミー 准教授 菊地 與志也
	②県内特産物の特徴と現状(林業②：林産物(山菜等))	岐阜県森林研究所 主任専門研究員 茂木 靖和
1月15日(金)	農作物の加工技術 (食材の品質を損なわない減圧平均発熱乾燥法)	八尋産業(株) 代表取締役 大矢 正昭
1月22日(金)	商品企画と開発	(株)アスリック 代表取締役 濱 博一
1月29日(金)	市場動向と開発	(株)アスリック 代表取締役 濱 博一
2月5日(金)	ブランド構築	(株)アスリック 代表取締役 濱 博一

### 【実地研修】

日時	テーマ（内容等）	講師
11月20日(金)	①原木シイタケ栽培の視察	(有)しいたけブラザーズ
	②農商工連携認定事業の視察 中山間地活性化を目指す高品質米「龍の瞳」の生産販売事業	(資)龍の瞳
12月18日(金)	観光生産施設“ちこり村”の取り組みについて	(株)サラダコスモ・ちこり村
1月20日(水)	①農商工連携取組事例の視察 ハツシモを100%使用したお米の麺“ペーめん”の製造販売	(有)レイク・ルイーズ
	②農作物生産に関する分析センターの視察	(社)ぎふクリーン農業研究センター

# 事務局だよ

## 下請法トップセミナー 無料説明会開催のご案内

全国中央会及び岐阜県中央会では、企業の経営者層の方々に「下請代金支払遅延等防止法（下請代金法）」の内容を今一度確認していただくため、「下請法トップセミナー」を開催します。この機会に是非ご受講ください。

詳しくは、組織支援チーム(058-277-1101)まで。

【日 時】平成21年11月5日(木) 14:30~16:30  
【場 所】岐阜県県民文化ホール未来会館

【テーマ】「下請代金法トップセミナー  
～コンプライアンスの確立に向けて～」

【講 師】弁護士：武藤 玲央奈氏（岐阜県弁護士会）

## ものづくりテクノフェア2009のお知らせ

中央会が後援する「ものづくりテクノフェア2009」が開催されます。

同フェアは、出展者の世界に誇るものづくり技術・製品・研究開発成果等を一般に公開宣伝することで、出展者相互及び来場者とのビジネスマッチングを図り、産学官連携による新事業・新技術の創出や人材確保に貢献しようというものです。

ご来場、お待ちしております。

【テーマ】「世界に雄飛する企業を目指して」  
～人と地球に優しいモノづくり～

【日 時】11月13日(金)・14日(土)  
10:00~17:00 (14日は16:00まで)

【場 所】大垣市総合体育館  
ソフトピアジャパンセンタービル  
および周辺

## 環境対策支援セミナーに ご参加下さい

中央会では、「環境対策支援セミナー（3回シリーズ）」を開催しています。第2回目となる今回は、地球温暖化をめぐる岐阜県の動向を説明するほか、省エネ実践事例の紹介としてCo2削減に取り組んでいる企業からの事例発表会を行います。

お問い合わせは、広報チーム（058-277-1103）まで。  
なお、12月上旬にはCo2削減に取り組む企業の視察を予定していますので、こちらもご参加下さい。

## 第2回「取組事例発表会」

【日 時】10月29日(木) 13:30~15:30  
【場 所】県民ふれあい会館 レセプションルーム

【テーマ・講師】

- 講 演  
『地球温暖化をめぐる岐阜県の動向と今後の取組み』  
岐阜県環境生活部地球環境課 地球環境監 有川 幸孝氏
- 事例発表  
『中小企業が取り組む環境対策について』  
1. (株)岡 本 常務取締役 堀江 孝男氏  
2. ハートランス(株) 総務部 係長 藤井 孝仁氏

## 官公需フォーラムのご案内

中央会は、岐阜県建設関連業団体部会（戸島一博部会長）と共催で、「県官公需フォーラム」を開催します。

第一部では、事前に組合から提出された要望事項について県土整備部をはじめ、県発注担当部局から回答をいただくとともに、官公需施策への反映について要望します。また、第二部では、県議会幹部議員との懇談会を行い、各組合から要望を行います。

関連組合の方は、是非ご参加ください。お問い合わせは、広報チームまで。

【日 時】11月24日(火) 14時  
【場 所】グランヴェール岐山

## 中央会日誌

### <9月21日~30日>

25日 平成21年度第2回食品ビジネス支援プロジェクト会議（県民ふれあい会館）

30日 岐阜県航空機・同附属製品製造業最低賃金専門部会（岐阜合同庁舎）

### <10月1日~20日>

15日 岐阜県航空機・同附属製品製造業最低賃金専門部会（岐阜合同庁舎）

16日 ジェトロ岐阜創立十周年記念事業（岐阜グランドホテル）

岐阜地方最低賃金審議会（岐阜合同庁舎）

19日 APEC開催連絡会議（県庁）

20日 レディース中央会全国フォーラム（大津プリンスホテル）



## 中小企業のみなさまへ

# セーフティネット(経営安定関連)5号<sup>※1</sup> の認定書を活用した 「県制度融資」のご紹介

～県制度融資の貸付利率は固定利率となります～

1.

## 経済変動対策資金(岐阜県中小企業資金融資制度)<sup>※2</sup>

### 制度の概要

- 最近の経済環境の変化により、一時的に売上の減少など業況悪化をきたしている中小企業のかたを支援する保証です。
- 貸付限度額 8,000万円
- 貸付利率 年1.40%
- 信用保証料率 年0.60%

2.

## 返済ゆったり資金(岐阜県中小企業資金融資制度)<sup>※2</sup>

### 制度の概要

- 既保証口を借換することにより資金繰りの安定が図れます。
- 貸付限度額 8,000万円
- 貸付利率 金融機関所定利率
- 信用保証料率 年0.70%

※1 セーフティネット(経営安定関連)5号の認定については市町村で行っておりますので申請手続きなどの詳細については各市町村窓口までお問い合わせください。

※2 本広告は制度の概要をご説明するものです。制度融資の詳細は取扱金融機関または当協会窓口までお問い合わせください。

ご注意:取扱金融機関および当協会の審査の結果、ご希望に添えないこともございます。



岐阜県信用保証協会

URL: <http://www.cgc-gifu.or.jp>

本店 保証一課 TEL 058-276-6924 保証二課 TEL 058-276-6999  
多治見支店 TEL 0572-22-3100 高山支店 TEL 0577-33-5014

中央会では、各種融資制度の紹介を行っております。岐阜県信用保証協会は、新たに商店街活性化事業関連保証及び商店街活性化支援関連保証が創設されました。

これは、「商店街活性化事業計画」及び「商店街活性化支援事業計画」の実施に必要な資金融資の円滑化を図ることを目的とした制度です。

詳しくは、岐阜県信用保証協会、又は中央会(058-277-1100)までお問い合わせください。

この広報紙は岐阜県からの助成を受けています。